

牧之原市菊川市学校組合教育委員会
自己点検・評価報告書

平成25年3月

牧之原市菊川市学校組合教育委員会

〈参考〉 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第二十七条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

I	はじめに	1
1	趣旨	2
2	点検・評価の対象	2
3	点検・評価の方法	2
4	点検・評価結果の構成	2
II	牧之原市菊川市学校組合教育委員会の事業内容	3
1	教育委員会の活動	3
2	教育委員会が管理・執行する事務	4
3	教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	5
施策 1	基礎的・基本的な内容の定着と自ら学び、考え、表現する力の育成	5
施策 2	自立と共生の心を育む教育の推進	5
施策 3	生命を尊重する心を育てる道徳教育の推進	5
施策 4	国際理解、情報教育及び理科教育の推進	5
施策 5	地域に根ざした特色ある学校づくりの推進	6
施策 6	教職員研修の充実と教職員の資質・指導力の向上	6
施策 7	心豊かでたくましい青少年の育成	6
施策 8	図書館の利用と読書活動の推進	6
III	牧之原市菊川市学校組合教育委員会の自己点検及び評価	7
IV	学識経験者の意見	14
V	総合評価	15

I はじめに

牧之原市菊川市学校組合教育委員会では、第1次牧之原市総合計画（平成19年度から平成27年度までの計画期間）において掲げた管理市の牧之原市が目指すべき将来都市像である、「支えあい学びあう幸せのまち」の実現に向け、平成19年度から平成22年度までの前期計画の4年間、教育行政において様々な施策や事務事業に取り組んでまいりました。平成23年度からスタートした平成27年度までの後期計画の5年間におきましても、将来都市像の実現に向け様々な施策や事務事業に取り組んでまいります。

さて、平成20年4月に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、教育委員会が高い使命感をもって責任を果たし、教育行政の体制の整備及び充実に努め、効果的な教育行政を推進するため、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに、公表しなければならないこととなりました。

このため牧之原市菊川市学校組合教育委員会といたしましては、構成市の市民の皆様へ説明責任を果たすため、今年度も、学識経験者の知識・知恵をお借りして教育委員会活動の点検及び評価を実施し、このたび報告書として取りまとめたところであります。

牧之原市菊川市学校組合教育委員会では、今後も、管理市の牧之原市総合計画に掲げた将来都市像の実現に向け、教育行政の基本方針である「高いところざしを持った、心豊かでたくましい牧之原の子どもたちの育成」、「豊かでゆとりに満ちた生涯学習社会の実現に向け、生涯にわたり主体的に学び続け、活力あふれる人づくり、地域社会づくり」を目指しそれぞれの施策を進めてまいり所存であります。

平成25年3月

牧之原市菊川市学校組合教育委員会委員長 高塚 朋子

1 趣旨

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条の規定に基づき、毎年、その権限に属する主要な施策や事務事業の取組状況について、政策効果を把握し、その必要性・効率性等の観点から、自ら点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、この点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、組合議会に提出し、また一般に公表することにより、構成市の市民に対する説明責任を果たし、信頼される教育行政を推進しようとするものです。

2 点検・評価の対象

点検及び評価は、平成 24 年度における教育委員会の主要な施策・事業を対象として実施いたしました。

3 点検・評価の方法

点検及び評価の実施にあたっては、平成 24 年度の事業について、その進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性について、内部評価を行うと同時に、教育に関し学識経験者の知見活用としては、静岡大学教育学部教授の山崎保寿氏、元校長の松林紘伯氏、牧之原市社会教育委員会委員長の鈴木一行氏に御意見をいただきました。

4 点検・評価結果の構成

点検・評価結果については、「牧之原市菊川市学校組合教育委員会の自己点検・評価シート」で表しました。

(1) 牧之原市菊川市学校組合教育委員会の自己点検・評価シート

教育委員会の事業内容及び事業体系を大きく 3 つの大項目に区分し、自己点検・評価シートで構成しています。

① 大項目 1：教育委員会の活動

教育委員会という組織の自らの行動、すなわち教育委員が自ら行う行為・活動を中心に、6 つの中項目に分け、点検事項として小項目を設けました。

この大項目内については、「評価」というより「点検」といった性質が強く、事業実施年度における行為・活動の点検を行うものです。

② 大項目 2：教育委員会が管理・執行する事務

地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び牧之原市菊川市学校組合教育委員会の権限の一部を教育長に委任する規則の定めるところにより、教育委員会の権限のうち教育長に委任せず教育委員会が合議によって定め実施する事項について、教育委員会が自ら管理・執行する事務として区分し、11 の中項目に分けて構成いたしました。

この大項目内の各項目については、各事業実施年度において、教育委員会が計画し実施する性質のものではなく、事象が発生したときに法律等により実施義務が生じるものであり、①の大項目と同様に「点検」の性質が強く、事業実施年度における事象の発生状況とその事象への対応状況の点検を行うものです。

その結果、「平成24年度はなかった。」という表現の点検結果となる項目が生じると同時に、これらの項目については、実現度・重要度の視覚的表現部については適正な表示ができないことから空欄といたしました。

③ 大項目3：教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会の職務及び事業から①及び②に掲げた事項を除いた部分について、管理・執行を教育長に委任して行う事務としてまとめることといたしましたが、この部分については、管理市の牧之原市の総合計画のもとに、毎年発行している「牧之原市の教育」に掲げられた重点施策8項目について評価を行うことといたしました。

II 牧之原市菊川市学校組合教育委員会の事業内容

自己点検・評価についての報告書をまとめるに当たっては、まずその対象となる教育委員会の権限に属する事務について、その概要の説明が必要となることから、教育委員会の事業内容及び事業体系について記述し、その後、点検及び評価の対象年度における主要な事業について記述することといたします。

教育委員会の事業内容及び事業体系については、既に「点検・評価結果の構成」において記述したとおり、「1 教育委員会の活動」、「2 教育委員会が管理・執行する事務」、「3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」と大きく3項目に区分して表すことにいたしました。

以下、それぞれの大項目について示します。

1 教育委員会の活動

(1) 教育委員会とは

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「地教行法」という。）の定めるところにより、学校その他教育機関の設置・管理、その他の教育事務を執行することを職務権限とする行政委員会であり、5人の委員をもって組織される合議体の執行機関です。

(2) 教育委員会の構成

牧之原市菊川市学校組合教育委員会の構成は、次のとおりです。

ア 委員・・・委員は、牧之原市長又は菊川市長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育・学術及び文化に関し識見を有する者のうちから、管理者が、組合議会の同意を得て任命します。任期は4年で非常勤（教育長は常勤）です。

イ 委員長・・・教育委員会は、委員のうちから、教育委員会の会議を主宰し、

教育委員会を代表する者として、委員長を選挙します。任期は1年、ただし、再選される場合があります。

- ウ 教育長・・・教育委員会は、委員のうちから、教育長を任命します。教育長は、教育委員会の指揮監督の下に、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務局の事務を統括し、所属の職員を指揮監督します。

牧之原市菊川市学校組合教育委員会委員の紹介 (平成25年3月現在)

役職名	氏名	任期
委員長	高塚 朋子	平成21年10月1日 ~ 平成25年9月30日
委員	森 順子	平成22年10月1日 ~ 平成26年9月30日
委員	林 重由	平成23年10月1日 ~ 平成27年9月30日
委員	立花 優子	平成24年10月1日 ~ 平成28年9月30日
教育長	八木 儀一	平成23年10月1日 ~ 平成27年9月30日

(3) 教育委員会の活動

教育行政の基本的な施策の決定や諸問題の解決策の重要案件等処理するため、必要に応じ定例会を開催するほか、事務局との情報交換・事務報告・その他の打合せ等を行っています。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会の職務権限は地教行法第23条にその職務権限が定められていますが、その職務権限に係るもののうち、以下のものについては、同法第26条により教育長に委任することができず、直接、教育委員会が行うこととされています。

- (1) 学校教育又は社会教育に関する一般方針を定めること。
- (2) 学校の設置及び廃止を決定すること。
- (3) 1件300万円を超える教育財産の取得を申し出ること。
- (4) 県費負担教職員の懲戒及び県費負担教育職員たる校長の任免その他の進退について内申すること。
- (5) 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。
- (6) 前2号に定めるもののほか人事の一般方針を定め及び懲戒を行うこと。
- (7) 県費負担教職員以外の校長の任免を行うこと。
- (8) 教育長及び教育委員会事務局、教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事を行うこと。
- (9) 学校の敷地を選定すること。
- (10) 1件500万円以上の工事の計画を策定すること。
- (11) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃を行うこと。

- (12) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること。
 - (13) 社会教育委員を委嘱すること。
 - (14) 校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること。
 - (15) 学齢児童、生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。
 - (16) 教科書の採択及び教科書以外の教材の使用に関すること。
 - (17) 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価を行うこと。
- 以上を、教育委員会が自ら行う事務として整理いたしました。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

この事務は、管理市が発行している「牧之原市の教育」に定めた平成 24 年度の教育施策の重点における、学校教育の基本方針に掲げた「高い『こころざし』を持った、心豊かでたくましい牧之原の子どもたちの育成を目指す」と社会教育の基本方針に掲げた「豊かでゆとりに満ちた生涯学習社会の実現に向け、生涯にわたり主体的に学び続け、活力あふれる人づくり、地域社会づくりを目指す」を基本とした事業となります。

以下は、この基本方針のもと平成 24 年度の重点に位置付けた 7 の施策について示したものです。

- [1] 基礎的・基本的な内容の定着と自ら学び、考え、表現する力の育成
 - (1) 子どもに学ぶ喜びを実感させ、学ぶ意欲を育てる。
 - (2) 個に応じた指導を進め、基礎的・基本的な内容の定着を図る。
 - (3) 体験活動や問題解決的な学習を重視し、自ら学び、考え、表現する力の育成を図る。
 - (4) 感性や豊かな心を育む読書活動を推進する。
- [2] 自立と共生の心を育む教育の推進
 - (1) 基本的な生活習慣や社会規範を身に付ける指導を徹底する。
 - (2) 不登校児童や障害のある児童に対して、一人一人の教育的ニーズに応じた「特別支援教育」の充実を図る。
 - (3) 人権及び男女共同参画意識の高揚を図り、他人を思いやる心やボランティア精神を育成する。
 - (4) 望ましい食習慣をつくり、好ましい人間関係を育む食育を推進する。
- [3] 生命を尊重する心を育てる道德教育の推進
 - (1) 全教育活動を通して、生命を尊重する心を育てる。
 - (2) 児童・生徒の内面に根ざした道德性が育成されるよう、心に響く魅力的な教材の活用と開発に努める。
 - (3) 感動が伴う道德教育となるよう、体験活動や地域の人材を活用した実践を積極的に行う。
- [4] 国際理解、情報教育及び理科教育の推進
 - (1) 外国語指導助手による外国語(英語)・外国語活動の一層の充実を図ることや、

中国を始めとする諸外国との友好交流の推進を通して、国際理解教育の推進を図る。

- (2) 外国人児童・生徒の受入れ体制を整備し、充実した教育活動を行う。
- (3) コンピュータやインターネットなどの活用による情報教育を推進するとともに情報モラルの向上を図る。
- (4) 郷土の偉人鈴木梅太郎氏、山崎貞一氏に続く人材を育てるよう、理科教育の振興を図る。

[5] 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進

- (1) 郷土の自然や人と連携・協働し、豊かな体験と学びをつなぐ教育を推進する。
- (2) 郷土を愛し、郷土に誇りと夢を持つ子どもを育てる教育を推進する。
- (3) 「学校評議員制度」や「学校自己評価制度」を活用し、地域に開かれた学校運営を推進する。
- (4) 安全・安心な学校を目指す防災・防犯体制の強化を図る。

[6] 教職員研修の充実と教職員の資質・指導力の向上

- (1) 「確かな学力」を育てる授業の充実を最重点にし、全教職員がめざす方向を共有した研修を推進する。
- (2) 種々の研修をとおして、教科に強い頼もしい教職員を育成する。
- (3) 不登校、いじめ、非行等の表れを早期に発見し、子ども理解を基盤とした明るく温かい学級づくりに取り組み、学校組合教委と学校との連携を強化する。
- (4) 教職員の地域・社会活動への積極的な参加を奨励する。
- (5) 教育公務員として、綱紀粛正に努め、信用失墜行為の根絶を図り、信頼される学校づくりを目指す。

[7] 心豊かでたくましい青少年の育成

- (1) 地域・家庭・学校・企業などと連携した活動をとおして、青少年健全育成の推進を図る。

[8] 図書館の利用と読書活動の推進

- (1) 相良図書館、榛原図書館、移動図書館「ひまわり号」の連携強化により、利用しやすい図書館の運営を図る。
- (2) 「子ども読書活動推進計画」の推進を図る。

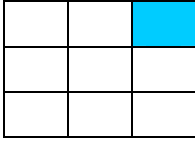
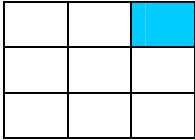
Ⅲ 牧之原市菊川市学校組合教育委員会の自己点検及び評価

教育委員会の自己点検・評価について報告書をまとめるにあたり、教育委員会が行っている大項目1、2、3について自己点検評価シートにまとめました。

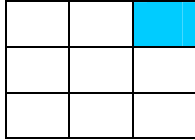
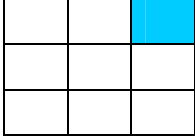
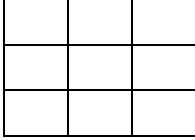

牧之原市菊川市学校組合教育委員会 自己点検・評価シート	3 評価とし、以下の 成状況により評価しています。 実現度 3… 成またはほ 成している (概 0 以上) 2…概 成している (概 40 超~0 満) 1… 成していない (概 40 以下) 重要度も上記に じて評価し、 当する スを りつぶしています。
--------------------------------	--

大項目 1 教育委員会の活動

中項目	小項目	点 検 ・ 評 価									
1 教育委員会の 会議運営改	①教育委員会会議の 開催	実現度 ↑ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度 <p>教育委員会の施策について 議するため、定例会を年4 開催した。また、人事に係る議案についての 時会を1 開催した。</p>									
②教育委員会会議の 運営上の工	実現度 ↑ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度 <p>説明を に行い、場合により、事前打合せを行うなど、効率的に 議が図るよう努めている。</p>										
2 教育委員会の 会議の公開、 保 者地域 民への発信	①教育委員会会議 者の状況	実現度 ↑ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度 <p>平成24年度において 望者はなかったが、会議は非公開案件を除き公開している。</p>									
②議事 等の公開、 報・公 活動の状況	実現度 ↑ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度 <p>「まきのはら教育委員会だより」を発行し、事務事業の内容や教育委員会の開催時期などについて構成市の市民に 報した。</p>										
3 教育委員会と 事務局との連 携	教育委員会事務局 との連携	実現度 ↑ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度 <p>重要な案件については、事前に議案の打ち合わせを行うなど連携を図っている。</p>									
4 教育委員会と 長との連携	教育委員会と 長と の意見交換会の実施	実現度 ↑ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度 <p>平成24年度は実施しなかった。</p>									

中項目	小項目	点 検 ・ 評 価	
5 教育委員の自己研	研修会への参加状況	実現度 ↑  重要度	静岡県市 教育委員会連 協議会、市 教育委員会委員長・教育長会等で実施される教育委員研修会に参加した。
6 学校及び 教育施設に対する支援・条件整備	学校 問	実現度 ↑  重要度	教育委員会を3 学校で開催し、その際に学校の様子を把握するため授業参観等も行った。その他、運動会など学校での各種行事にはその都度参加している。

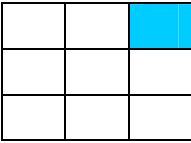
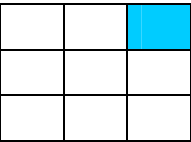
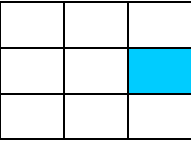
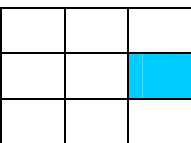
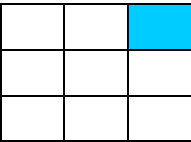

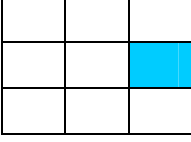
大項目 2 教育委員会が管理・執行する事務

中項目	小項目	点 検 ・ 評 価	
1 学校教育及び社会教育に関する一般方針を定めること		実現度 ↑  重要度	平成24年度における牧之原市菊川市学校組合教育委員会の主要施策を り んだ「教育施策の重点」を、教育委員会に り 決定した。
2 教育委員会規則の制定又は改廃を行うこと		実現度 ↑  重要度	牧之原市菊川市学校組合立小中学校体育館等使用規則の一部を改正する規則の制定を行った。
3 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること		実現度 ↑  重要度	平成24年度はなかった。
4 職員の任免を行うこと		実現度 ↑  重要度	教育委員会採用職員の採用・退職について、決定を行った。

中項目	小項目	点 検 ・ 評 価										
5	県費負担教職員の任免その他の進退について内申すること	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度										教職員人事については、3月に内申を行った。
6	県費負担教職員の服務、監督の一般方針を定めること	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度										平成24年度はなかった。
7	学校教育及び社会教育に関する各種の委員等の任命及び委嘱を すること	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度										平成24年度においては、学校評議員の委嘱をした。
8	教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度										平成24年度 正予算 9月、2月定例会) 平成23年度 入 出決算 9月定例会 平成25年度当 予算 2月定例会
9	教科用図書の採択を行うこと	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度										平成24年度はなかった。
10	校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度										校長会、教 会、教務主任者会、生徒指導主事、主任会等各種研修会の計画について指導をした。
11	学齢児童及び生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを 変更すること	実現度 ↑ <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 重要度										平成24年度はなかった。

大項目3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

中項目	小項目	点検・評価									
1 基礎的・基本的な内容の定着と自ら学び、考え、表現する力の育成	①子どもに学ぶ喜びを実感させ、学ぶ意欲を育てる。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>									
②個に応じた指導を進め、基礎的・基本的な内容の定着を図る。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										
③体験活動や問題解決的な学習を重視し、自ら学び、考え、表現する力の育成を図る。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										
感性や豊かな心を育む読書活動を推進する。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										
2 自立と共生の心を育む教育の推進	①基本的な生活習慣や社会規範を身に付ける指導を徹底する。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> </table> <p>重要度</p>									
②不登校児童・生徒や障害のある児童・生徒に対して、一人一人の教育的ニーズに応じた「特別支援教育」の充実を図る。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										
③人権及び男女共同参画意識の高揚を図り、他人を思いやる心やボランティア精神を育成する。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										

中項目	小項目	点 検 ・ 評 価	
4 国際理解、情報教育及び理科教育の推進	郷土の偉人鈴木梅太郎氏、山崎貞一氏に続く人材を育てるよう、理科教育の振興を図る。	実現度 ↑  重要度	管理市の牧之原市の事業と連携し、理科教育充実のための支援策を行った。 指導要 移行 置に対応し、理科備 を整備充実させた。 山崎こども教育振興財 と連携し、理科教育振興のための事業の充実を図った。
5 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進	①郷土の自然や人と連携・協働し、豊かな体験と学びをつなぐ教育を推進する。	実現度 ↑  重要度	地域人材の活用や、勤 生産活動等体験を重視した活動を推進している。 社会教育課と小学校が連携し、実施する通学合の充実を図っている。
	②郷土を愛し、郷土に誇りと夢を持つ子どもを育てる教育を推進する。	実現度 ↑  重要度	学校 、 を活用し、地場産業について体験を通して学ぶ教育活動を実践する学校が えている。
	③「学校評議員制度」や「学校自己評価制度」を活用し、地域に開かれた学校運営を推進する。	実現度 ↑  重要度	学校評価の流れを 知し、各組織を生かした評価を推進し、地域 民や保 者の学校への関心を高める取組を行っている。 各学校は、地域の人材や関係諸 体との連携を積極的に進め、地域とともにある学校として教育活動を 開している。
	安全・安心な学校を目指す防災・防犯体制の強化を図る。	実現度 ↑  重要度	年間2 の学校防災会議の開設と、地域の活動や防災 への児童生徒の参加 進を図った。 防災課と連携し、各校の実情を した 所 ニュアルづくりを推進した。 地域の方や保 者が参加できる取組を通して、 子のふれあいや 同 が情報交換を にするような機会を設定した。
6 教職員研修の充実と教職員の資質・指導力の向上	①「確かな学力」を育てる授業の充実を最重点にし、全教職員がめざす方向を共有した研修を推進する。	実現度 ↑  重要度	各校では「確かな学力」を育てるために目指す研修の方向を共有する中で授業研 を積極的かつ意図的に行っており、授業改 が進んでいる。 事務局で学校 間 (同行 間) を行い、各校の研修の進捗状況を把握すると同時に、研 協議に参加しながら研修全体を支援した。
	②種々の研修をとおして、教科に強い 頼もしい教職員を育成する。	実現度 ↑  重要度	牧之原市教育会と連携した「道徳研 発表会」を通して、教職員の視 を げ資質向上につなげている。

中項目	小項目	点 検 ・ 評 価										
6 教職員研修の 充実と教職員 の資質・指導 力の向上	③不登校、いじめ、非 行等の表れを早期に 発見し、子ども理解を 基盤とした明るく温 かい学級づくりに取り 組み、学校組合教委 と学校との連携を強 化する。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="667 443 858 584"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										<p>いじめ実 的方法を見直し、学校とともに 児童生徒の実 を正確につかむことにより、 で適 に対応ができた。 の一報を各校に徹底させ、状況の把握に努 めながら関係機関との連 整を図っている。 生徒指導上の問題行動等に対する対応が早くな るとともに、関係機関との連携が充実してきて いる。 子どもたち自らがいじめを くすための取組 をするよう指導することで、自 作用を高めた。</p>
教職員の地域・ 社 会活動への積極的な 参加を奨励する。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="667 801 858 943"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										<p>地域 民として、児童生徒に係る活動へ支障な い限り参加・応援できるよう を けている。 地域のイ ントや社会活動についての 題を意 図的に提 し、地域社会の一員であるという自 覚を高めさせている。</p>	
教育公務員として、綱 紀粛正に努め、信用失墜 行為の根絶を図り、信頼 される学校づくりを目 指す。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="667 1048 858 1189"> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										<p>管理市の牧之原市校長連 会や国・県と連動し た実 等の機会を生かして、法 や管 理職の職務内容の確 等の指導を行った。 校長連 会や 時の対策会議を通して、不 事 根絶を目指し、指導の徹底を図った。</p>	
7 心豊かでたく ましい青少年 の育成	地域・家庭・学校・企 業などと連携した活 動をとおして、青少年 健全育成の推進を図 る。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="667 1317 858 1458"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										<p>「家庭と地域で子どもを育てる市民のつどい」 を実施した。学校組合教育委員会と管理市の牧 之原市教育委員会、社会教育委員、青少年問題 協議会、青少年健全育成推進委員会、人権 委 員等の共催で開催し、 450名の参加があった。</p>
8 図書館の 利 用と読書活動 の推進	①相良図書館、榛原図 書館、移動図書館「ひ まわり号」の連携強化 により、利用しやすい 図書館の運営を図る。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="667 1585 858 1727"> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										<p>図書コー ーの充実と共に、各分 に った選 書を行うことで、より構成市の市民の要望に った 書の充実を図った。 「ひまわり号やおはなし会」を地域の行事等 に出向いて開催し、利用の 進を図った。</p>
②「子ども読書活動推 進計画」の推進を図 る。	<p>実現度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="667 1854 858 1995"> <tr><td></td><td></td><td style="background-color: #00aaff;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>重要度</p>										<p>図書館職員による学校 間や支援、図書担当教 との研修会に参加するなど、学校図書との連 携を強化することにより推進に努めた。</p>	

IV 学識経験者の意見

各大項目について、総体的に教育委員会の事業内容に対応して適した評価がなされている。大項目の下に ランスよく中項目、小項目が設定され、 なる自己点検・評価がなされている。

1 「大項目1 教育委員会の活動」について

年度の状況を まえ、それを 持発 させている状況が見られ、1年間の取り組みの成果が出ているものが多い。

(2) について、議事 の公開、 報・公 活動に努めている。ただし、 年同様教育委員会会議への 望者が かった点について、「教育委員会だより」の発行で 一できているものと推 できるが、 者を やすという目を掲げるのであれば、原 を し、開催日・時間 の変更、興 のわく等の対策が必要かと思われる。

(5)(6) について、教育委員会の自己研 については、各種研修会への参加をはじめ努力がなされている。学校 問・授業参観も前向きに取り組んでいると評価できる。

2 「大項目2 教育委員会が管理・執行する事務」について

各項目について、重要度も実現度も高い項目が 多く、教育委員会が管理・執行する事務および関連する施策について、前向きな取組が行われている。

(1)(2) について、平成24年度における牧之原市菊川市学校組合教育委員会の主要施策を り んだ「教育施策の重点」を策定し、(2)に見られるように規則の改正について必要な協議がなされている。

(7) について、平成24年度の学校評議員の任命も適 に行われている。

評価項目11項目中、4項目が「24年度はなかった」の記 となっているが、県・国・他市の情報も入手し、 取りで対応の必要性等を検 しておくことも必要かと思われる。

3 「大項目3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」について

小項目毎の施策の重点が しく示されており、点検・評価の結果が分かりやすくなっている。 年度よりも実現度のアツ した項目も えており、全般的には着実に事業が実施できているものと評価できる。しかし、点検・評価内容が 年と同じ記 内容で実現度の評価がアツ している項目については、評価の上だった点を する等記 の工 が必要かと思われる。

(1)(2) について、基礎的・基本的な内容を定着させるための積極的な取り

組みがよくなされている。また、自立性を育むために、生活習慣の改 にも努力がなされているが、(2) ①については実現度が いことから、今後の更なる 続指導が必要であるとともに、実践方法の工 や学校・家庭・地域の連携に 期 するものである。なお、実現度を く評価した点について、点検・評価欄の内容だけでは評価結果に がっておらず、その根 がわかりにくいため、「 が出来なかった、 が りなかった」等の改 点や課題を付記する等、評価結果を容 に理解できるような評価欄への記 の工 が必要と思われる。

(4) について、外国語指導、国際理解教育、理科教育などが充実している。

(5) について、①の地域人材の活用も評価が高い。

(6) の教職員研修について、概して実現度が高いものの、法 が ばれている中であり、今後も充実した研修が望まれる。

V 総合評価

点検・評価の項目中、大項目1教育委員会の活動については、教育委員会会議定例会の開催等を まえ、概 全項目において実現度を中位以上の評価としました。

し、会議の公開、情報発信の項目では今年度も会議の 望者がいないため、今後も「教育委員会だより」等を活用し、教育委員会の活動についての情報発信をより充実していく必要を感じております。

大項目2教育委員会が管理・執行する事務については、法律等によって義務付けられる事務であることから最高位の重要度と評価しました。実現度においては、実施する事象がなかった項目を除き、必要なときに必要な事務が 行されたという点から、概 全項目において最高位の評価としました。今後も必要な事務の 行に際しては、 く確実な執行に努めてまいります。

大項目3教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、平成24年度の教育施策の重点に位置づけられた7の施策について評価をしました。内容によっては、中長期的な観点からの評価となっていますが、「いじめ」の早期発見と温かい学級づくりへの取り組みの項目における、子 たち自らによるいじめ根絶を目指した活動等については、今年度特に有効性、優位性を まえ実施した内容を まえ、最高位の実現度と評価しました。 し、重要度は高いものであっても、実現度が最高位に していない項目もありますので、それらにつきましては今後も実現度の向上に努めてまいります。また、自己点検・評価の方法、内容等についても、今後、 、研 し充実を図ってまいります。

また、学識経験者から、 くの御意見・御助 をいただいておりますが、これらの御意見等については、構成市の市民の皆様の 重な御意見、御助 として受け止めてまいります。

牧之原市菊川市学校組合教育委員会では、今後も各種事務内容の本旨を 識し、

点検することはもとより、その結果等を広く公表することにより、説明責任を果たし、また、教育委員会の事務を構成市の市民の皆様により理解していただき、皆様の御意見をいただきながら牧之原市菊川市学校組合の教育行政を推進してまいりたいと考えております。

牧之原市菊川市学校組合教育委員会 自己点検・評価報告書（平成 25 年 3 月）

発行 牧之原市菊川市学校組合教育委員会

421-0592 静岡県牧之原市相良 2 7 5 地

: (054) 53-2642 : (054) 53-2657

- :

: